



表紙：『広村を襲う安政南海地震津波(1854年)の実況図』(和歌山県広川町養源寺蔵)

高さ約5メートルの大津波が15世紀初頭に築かれた波除石垣を乗り越えて村を襲い、背後の田んぼに浸入している。特に村の南北を流れる江上川(右側)と広川(左側)に沿って激しく流入している様子が描かれている。浜口梧陵は、田んぼの稲むらに火を放って、暗闇の中で逃げ遅れていた村人を高台にある広八幡神社(右上の鳥居の奥)の境内に導いた。

## 津波・高潮ハザードマップに関するお問い合わせ先

内閣府(地震・火山対策担当)  
農林水産省農村振興局防災課  
農林水産省水産庁防災漁村課  
国土交通省河川局海岸室  
国土交通省港湾局海岸・防災課

電話 03-5253-2111(内線51415)  
電話 03-3502-8111(内線4982)  
電話 03-3502-8111(内線7294)  
電話 03-5253-8111(内線36322)  
電話 03-5253-8111(内線46735)